

第3号議案

平成30年度長崎市一般会計補正予算(第8号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費 (歳出及び繰越明許費の補正) 1 ~ 10
5目 県施行事業費負担金 (繰越明許費の補正) 11 ~ 14
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費 (歳出の補正) 15 ~ 16
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
3目 街路事業費 (歳出の補正) 17 ~ 22
6目 公園費 (歳出の補正) 23 ~ 24
7目 県施行事業費負担金 (繰越明許費の補正) 25 ~ 29

土木部

平成31年2月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36～37	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 江平浜平線	千円 ▲104,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、安全安心な生活道路の整備及び道路交通の円滑化を図るため、道路の新設を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
江平浜平線	江平2丁目～浜平2丁目	2,260m

【H30 当初事業内容】 工事 L=245m 測量試験費 一式 用地補償費 一式

【2月 補正後事業内容】 工事 L=145m 測量試験費 一式 用地補償費 一式

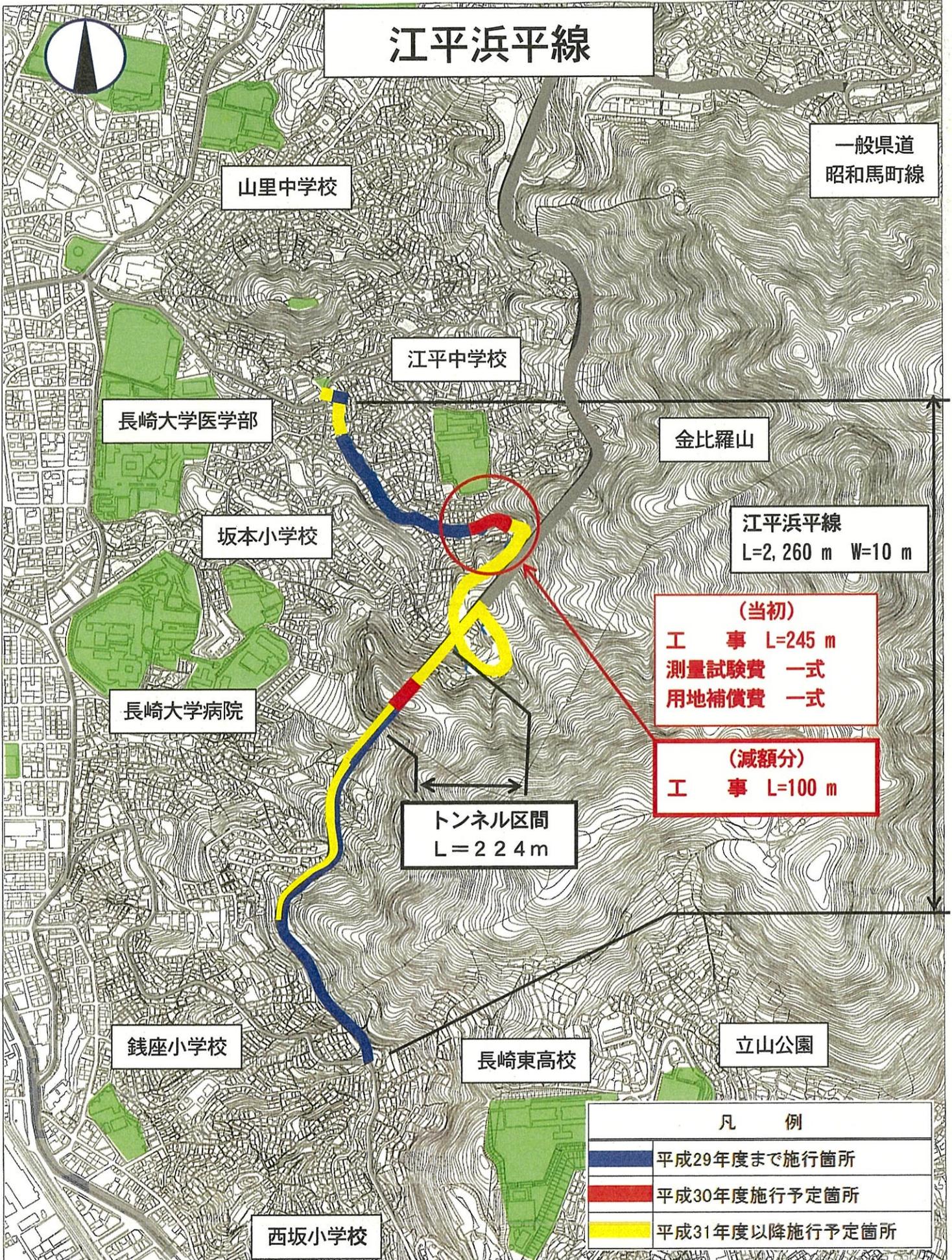
3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	290,000	142,000	-	133,200	-	14,800
2月補正	▲104,000	▲52,000	-	▲46,800	-	▲5,200
補正後	186,000	90,000	-	86,400	-	9,600

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

江平浜平線



一般県道
昭和馬町線

山里中学校

江平中学校

長崎大学医学部

金比羅山

坂本小学校

江平浜平線
L=2,260 m W=10 m

長崎大学病院

(当初)
工事 L=245 m
測量試験費 一式
用地補償費 一式

トンネル区間
L=224 m

(減額分)
工事 L=100 m

銭座小学校

長崎東高校

立山公園

西坂小学校

凡 例	
	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36～37	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-2	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 清水町白鳥町1号線	千円 ▲22,800

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、安全安心な生活道路の整備及び道路交通の円滑化を図るため、道路の新設及び拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
清水町白鳥町1号線	清水町～白鳥町	430m

【H30 当初事業内容】 用地取得 A=150 m²、建物等補償 2 棟、測量試験一式

【2 月 補正後事業内容】 建物等補償 1 棟、測量試験一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	91,600	45,000	-	41,900	-	4,700
2 月 補 正	▲22,800	▲11,400	-	▲10,200	-	▲1,200
補 正 後	68,800	33,600	-	31,700	-	3,500

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

清水町白鳥町1号線



凡 例	
■	平成29年度まで施行箇所
■	平成30年度施行予定箇所
■	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-1	【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 相川町四杖町1号線	千円 ▲40,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である地方創生道整備推進交付金を活用し、道路交通の円滑化を図るため、道路の新設を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び事業箇所内で発生した法面崩落により、現時点において、当該工事の施工における安全性の確保ができないため、予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
相川町四杖町1号線	相川町~四杖町	2,500m

【H30 当初事業内容】 工事 L=80m

【2月 補正後事業内容】 皆減

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 40,000	千円 20,000	千円 -	千円 18,000	千円 -	千円 2,000
2月補正	▲40,000	▲20,000	-	▲18,000	-	▲2,000
補正後	0	0	-	0	-	0

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

相川町四杖町1号線

長崎あぐりの丘
高原ホテル

L=700m

(当初)
工事 L=80m

(減額分)
皆減

L=1,280m

相川町四杖町1号線
L=2,500m
W=8.75m~11.5m

法面崩落箇所

旧式見高校

供用区間
L=520m

式見中学校

式見小学校

国道202号

法面崩落箇所写真
(H30.10.6撮影)



凡 例

	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-2	【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 虹が丘町西町1号線	千円 ▲18,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である地方創生道整備推進交付金を活用し、道路交通の円滑化を図るため、道路の新設を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
虹が丘町西町1号線	虹が丘町～西町	1,950m

【H30 当初事業内容】 工事 L=120m

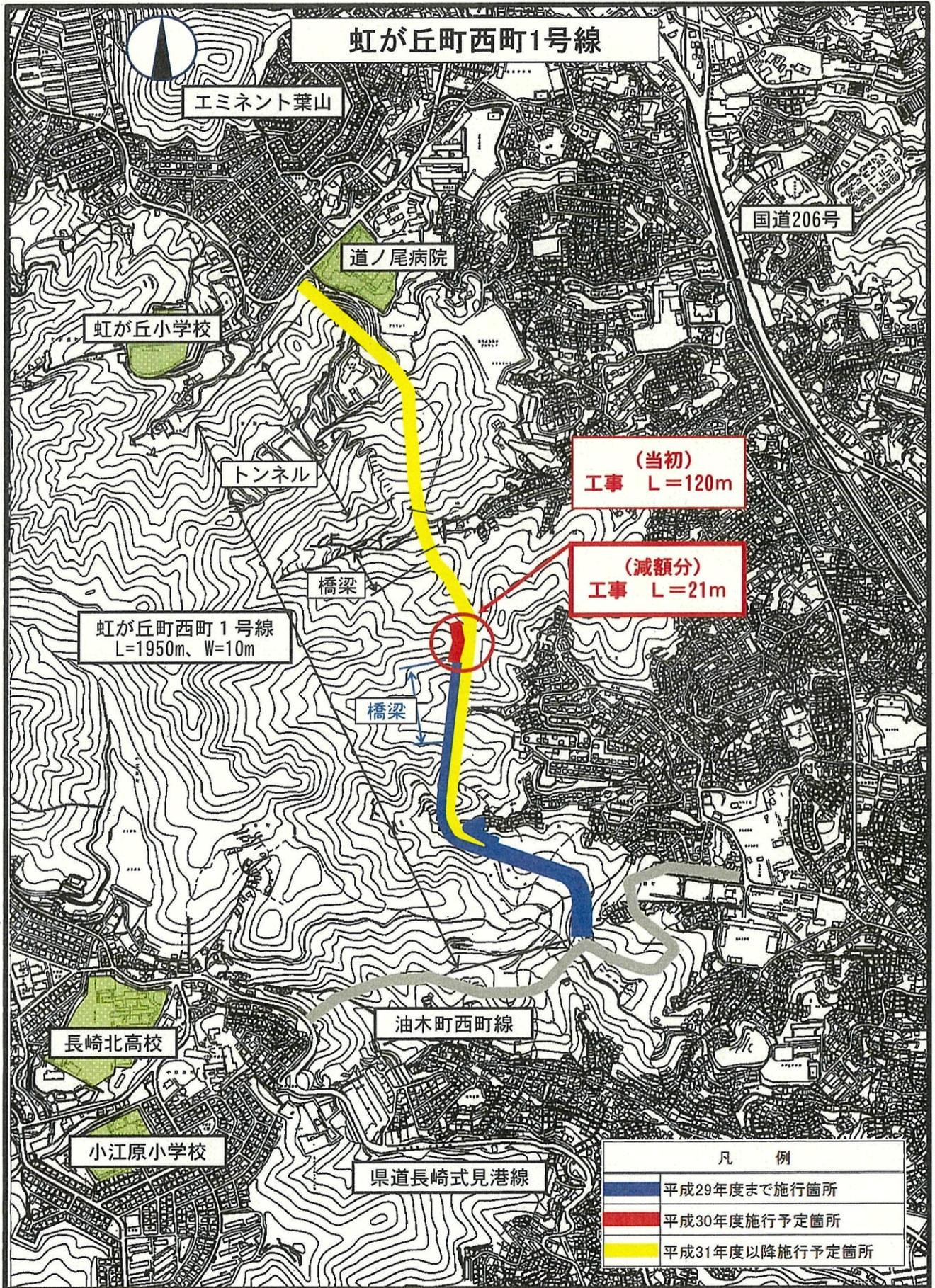
【2月 補正後事業内容】 工事 L=99m

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 122,000	千円 60,000	千円 -	千円 55,800	千円 -	千円 6,200
2月補正	▲18,000	▲9,000	-	▲8,100	-	▲900
補正後	104,000	51,000	-	47,700	-	5,300

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

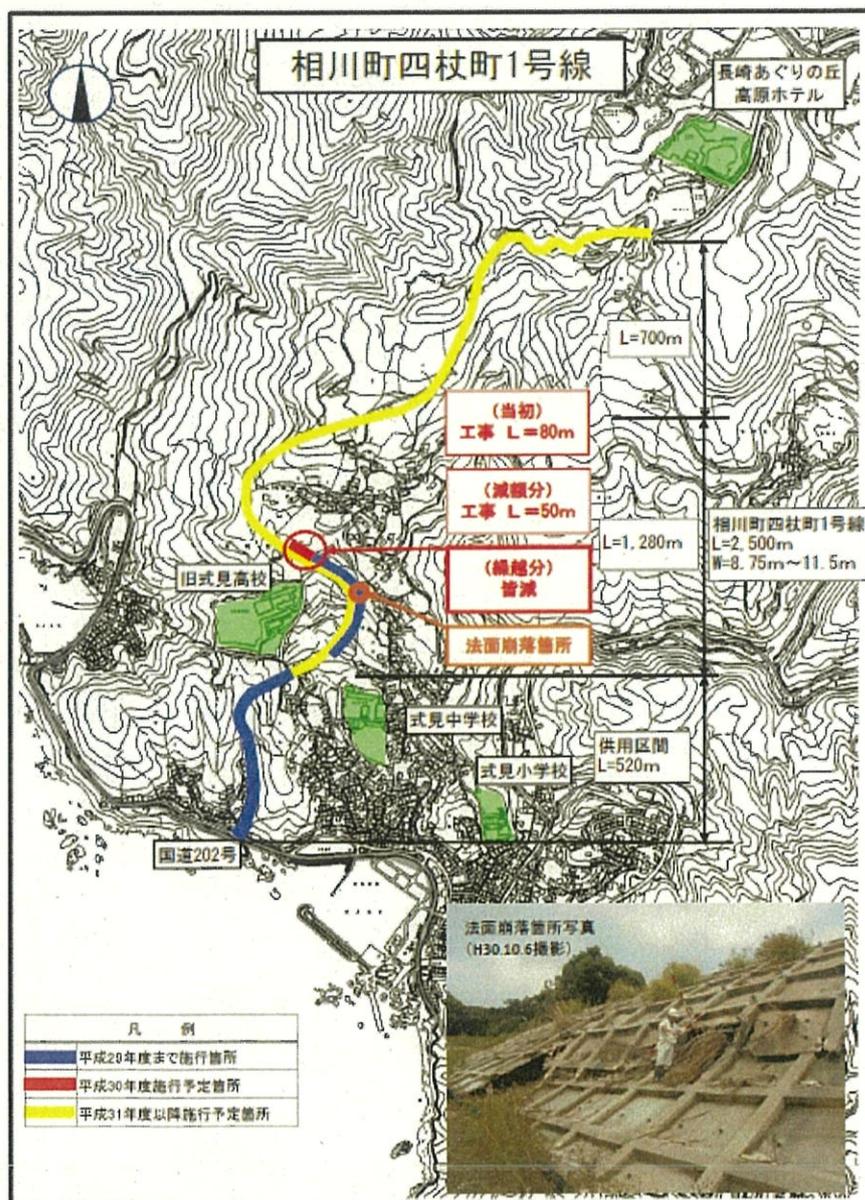


【繰越明許費】予算説明書 60～61 ページ

8 款 土木費 2 項 道路橋りょう費 3 目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 相川町四杖町1号線	補正後 予算現額	0	0	-	0	-	0
	支出予定額	-	-	-	-	-	-
	繰越明許額 (11月議会)	18,000	9,000	-	8,100	-	900
	繰越明許額 (2月議会)	▲18,000	▲9,000	-	▲8,100	-	▲900
	繰越明許額 (計)	0	0	-	0	-	0
繰越事由	事業箇所内で発生した法面崩落に伴い、工事施工における安全性が確保できないことから、予算を減額するため。						



【繰越明許費】 予算説明書 60 ～ 61 ページ

8 款 土木費

2 項 道路橋りょう費

5 目 県施行事業費負担金

1 道路橋りょう費負担金内訳

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出額	県支出額	地方債※	その他	一般財源
道路橋りょう費負担金 道路事業費	予算現額	99,157	—	—	89,200	—	9,957
	支出予定額	80,357	—	—	72,300	—	8,057
	繰越明許額	18,800	—	—	16,900	—	1,900

※起債充当率 90%

2 事業内容及び財源内訳

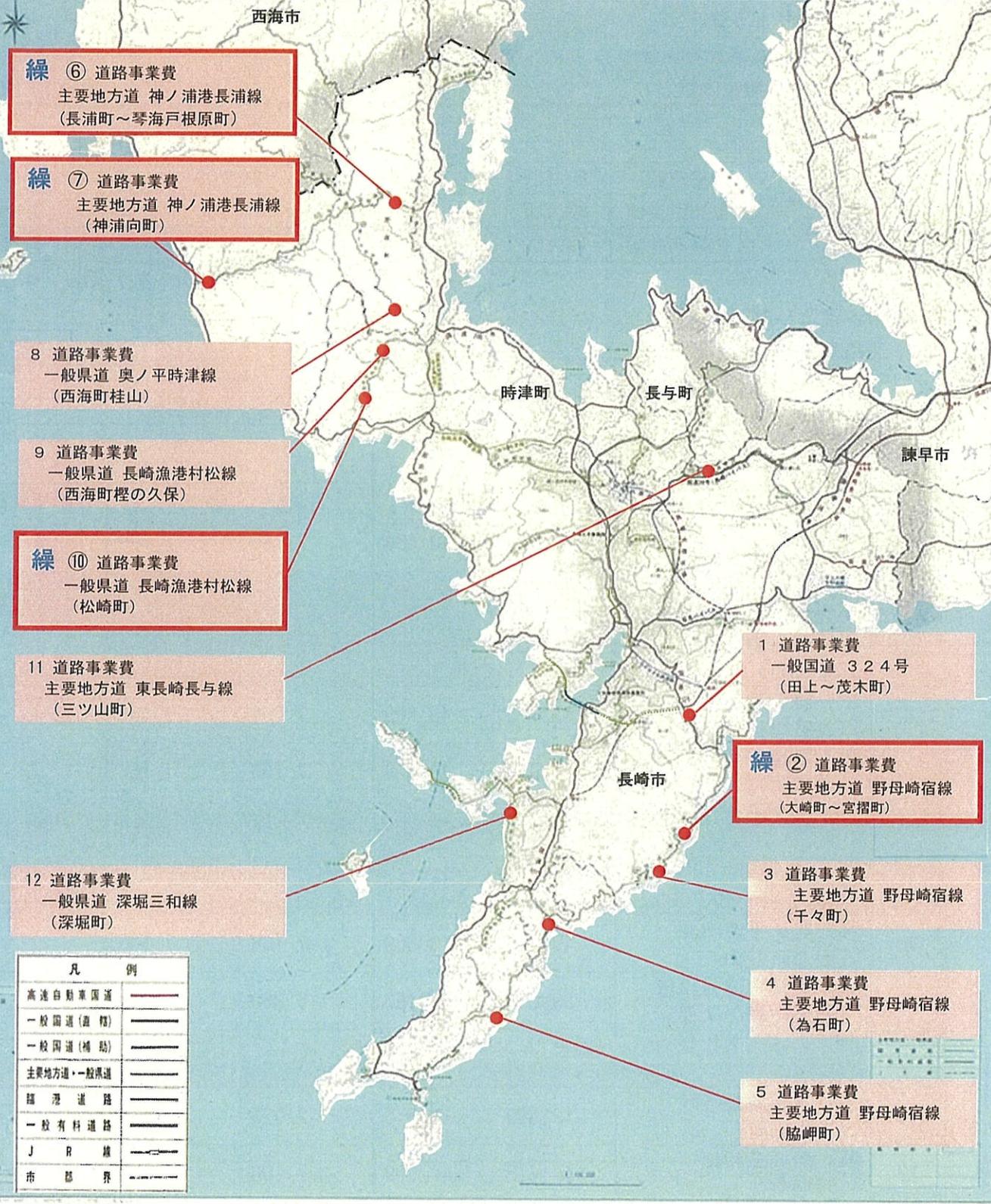
道路事業費

(単位:千円)

図面 番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合			
			県 (8.5/10)	市 (1.5/10)		
				予算現額	支出予定額	繰越明許額
1	国) 324号 (田上～茂木町)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
②	主) 野母崎宿線 (大崎町～宮摺町)	195,000	165,750	29,250	20,250	9,000
3	主) 野母崎宿線 (千々町)					—
4	主) 野母崎宿線 (為石町)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
5	主) 野母崎宿線 (脇岬町)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
⑥	主) 神ノ浦港長浦線 (長浦町～琴海戸根原町)	47,775	40,609	7,166	1,866	5,300
⑦	主) 神ノ浦港長浦線 (神浦向町)	29,250	24,862	4,388	2,888	1,500
8	県) 奥ノ平時津線 (西海町桂山)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
9	県) 長崎漁港村松線 (西海町檜の久保)	39,000	33,150	5,850	5,850	—
⑩	県) 長崎漁港村松線 (松崎町)	91,650	77,902	13,748	10,748	3,000
11	主) 東長崎長与線 (三ツ山町)	19,500	16,575	2,925	2,925	—
12	県) 深堀三和線 (深堀町)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
計		661,050	561,893	99,157	80,357	18,800
繰越事由		県施行事業が、用地補償等に時間を要し、年度内に完了しない見込みであるため。				

国) : 一般国道 主) : 主要地方道 県) : 一般県道 ○ : 繰越事業予定路線

道路橋りょう費 県施行事業費負担金(繰越明許)対象箇所図



線 ⑥ 道路事業費
 主要地方道 神ノ浦港長浦線
 (長浦町～琴海戸根原町)

線 ⑦ 道路事業費
 主要地方道 神ノ浦港長浦線
 (神浦向町)

8 道路事業費
 一般県道 奥ノ平時津線
 (西海町桂山)

9 道路事業費
 一般県道 長崎漁港村松線
 (西海町樫の久保)

線 ⑩ 道路事業費
 一般県道 長崎漁港村松線
 (松崎町)

11 道路事業費
 主要地方道 東長崎長与線
 (三ツ山町)

1 道路事業費
 一般国道 324号
 (田上～茂木町)

線 ② 道路事業費
 主要地方道 野母崎宿線
 (大崎町～宮搦町)

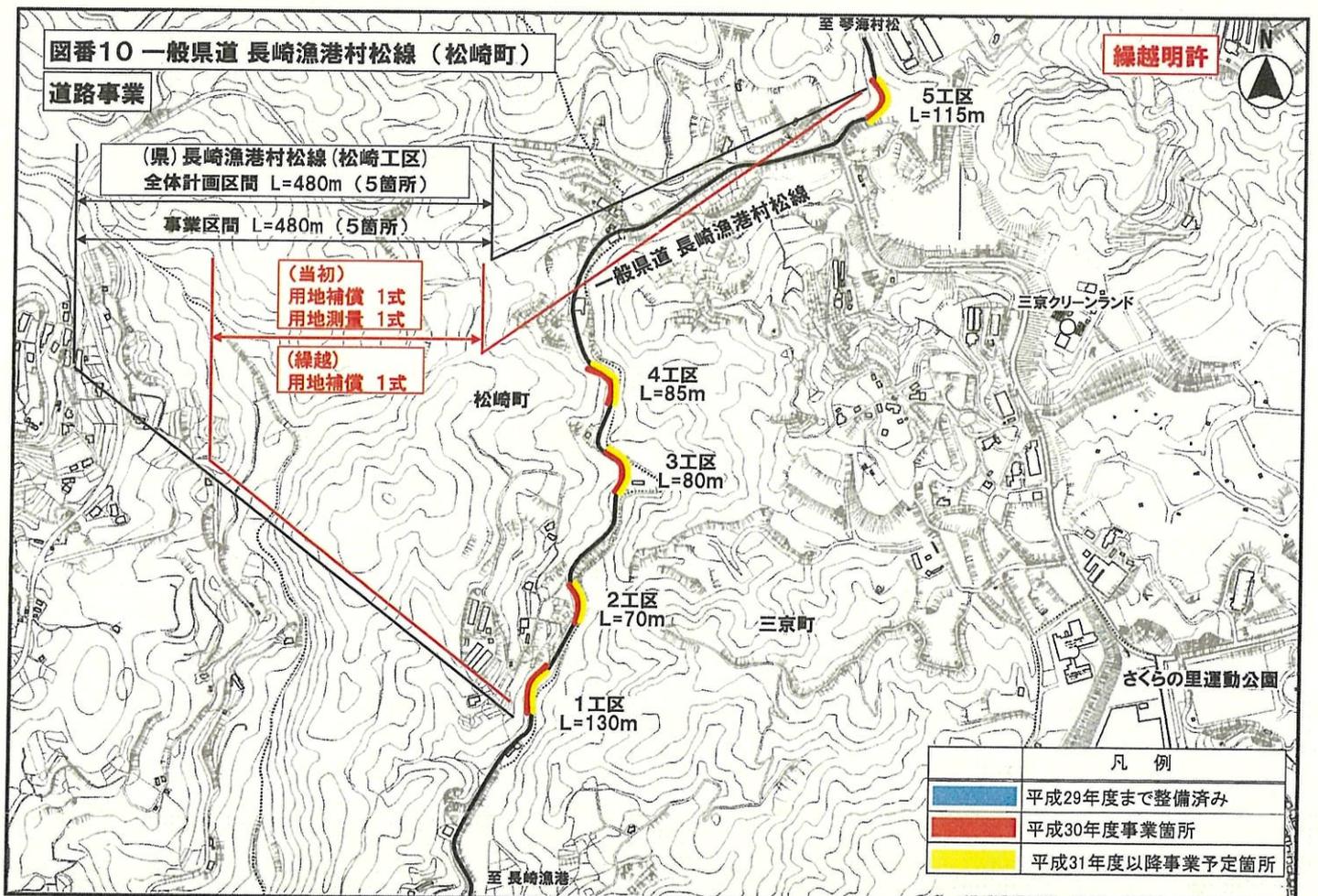
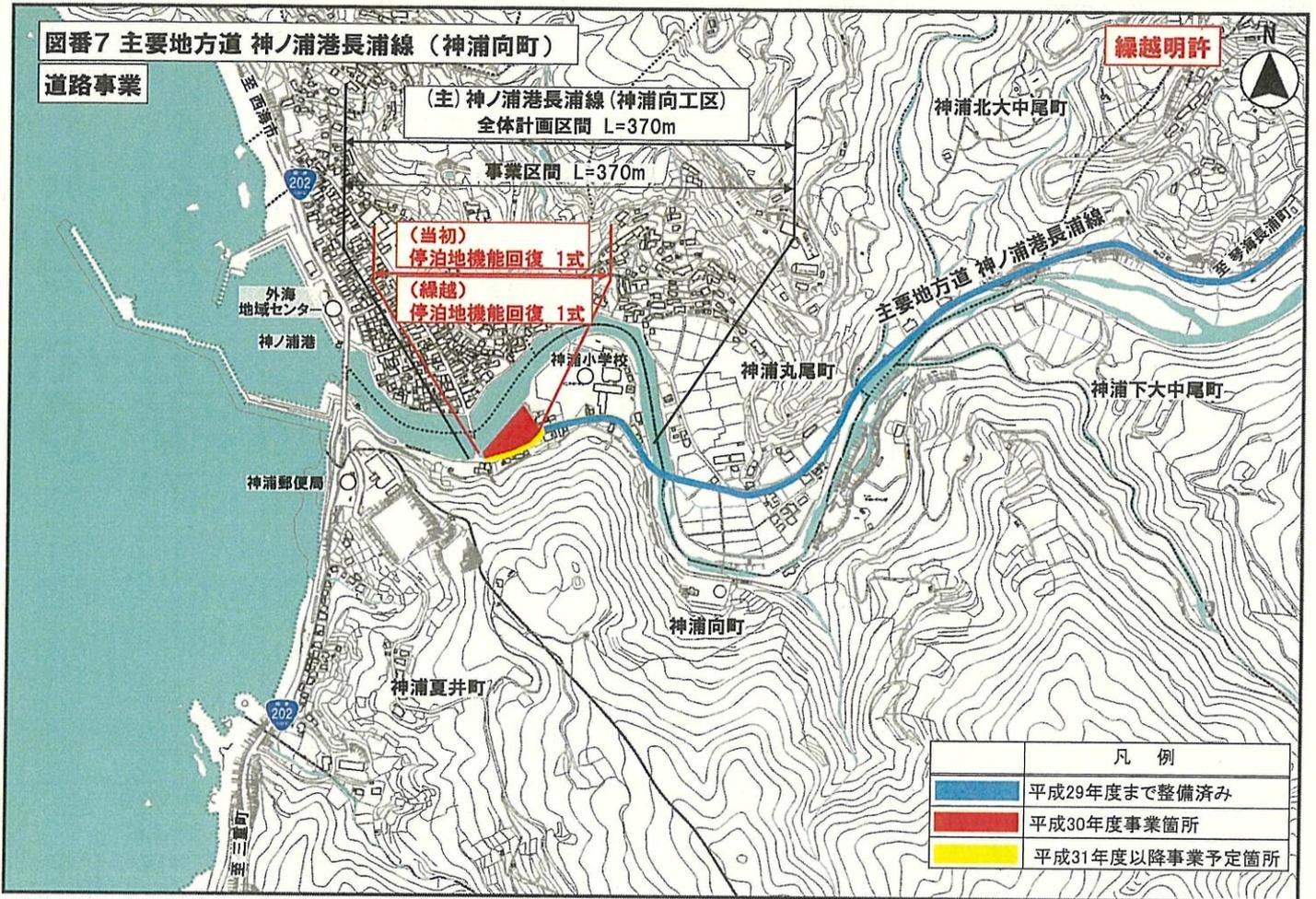
3 道路事業費
 主要地方道 野母崎宿線
 (千々町)

4 道路事業費
 主要地方道 野母崎宿線
 (為石町)

5 道路事業費
 主要地方道 野母崎宿線
 (脇岬町)

12 道路事業費
 一般県道 深堀三和線
 (深堀町)

凡 例	
高速自動車国道	———
一般国道(普通)	———
一般国道(補助)	———
主要地方道・一般県道	———
臨港道路	———
一般有料道路	———
J R 線	———
市 郡 界	———



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-1	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 大井手川	千円 ▲67,700

1 概要

(1)事業目的

治水の向上に加え、川に親しめる水辺空間を創出することを目的に、国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、長崎県が施行する都市計画道路滑石町線と併せて、河川改修を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

【H30 当初事業内容】

工事 護岸工 L=36m、負担金 1 式

【2 月補正後事業内容】

工事 護岸工 L=30m、負担金 1 式

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債※3	その他※4	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	132,000	38,000	38,000	35,100	17,000	3,900
2 月補正	▲67,700	▲19,232	▲19,232	▲17,300	▲9,994	▲1,942
補 正 後	64,300	18,768	18,768	17,800	7,006	1,958

※1 国庫補助率 補助対象事業費の 1/3

※2 県負担率 県負担対象事業費の 1/3

※3 起債充当率 90%(公共事業等債)

※4 その他 大井手川整備事業費負担金(県都市計画道路滑石町線からの負担金)

【補助】河川等整備事業費 大井手川

至・時津町



全体計画延長 L=2,150 m

滑石3丁目

滑石小学校

都市計画道路滑石町線

国道206号

北陽小学校

葉山1丁目

大園小学校

滑石中学校

(当初)
護岸工： L = 36 m
負担金： 1 式

大園町

(減額分)
護岸工： L = 6 m
負担金： 1 式 (一部)

虹が丘町

市・県合併施工区間 L=360m

凡 例

	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	8 土木費	5 都市計画 費	3 街路事業 費	1-1	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線	千円 ▲62,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、十善寺地区の交通環境及び居住環境の向上を図り、唐人屋敷顕在化事業と合わせて商店街など地区の活性化を図るため、道路改良工事を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
新地町稲田町線	籠町～稲田町	400m

【H30 当初事業内容】 工事 L=110m

用地取得 A=43 m²、建物補償 一式

【2月 補正後事業内容】 工事 L=125m

用地取得 A=14 m²、建物補償 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	105,000	50,000	—	49,500	—	5,500
2月補正	▲62,000	▲31,000	—	▲27,900	—	▲3,100
補正後	43,000	19,000	—	21,600	—	2,400

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

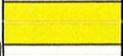
新地町稲田町線

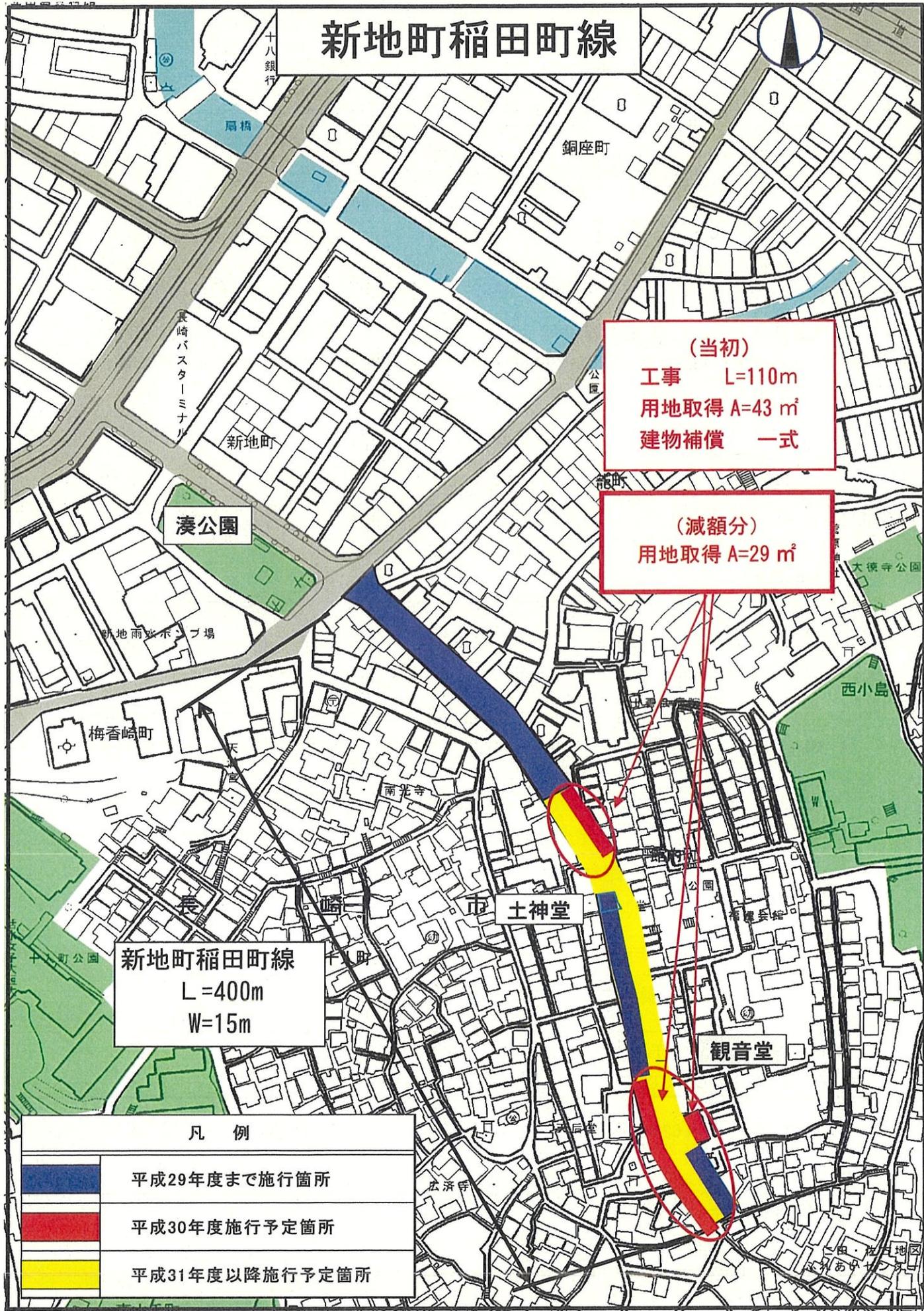


(当初)
 工事 L=110m
 用地取得 A=43 m²
 建物補償 一式

(減額分)
 用地取得 A=29 m²

新地町稲田町線
 L=400m
 W=15m

凡 例	
	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	8 土木費	5 都市計画 費	3 街路事業 費	1-2	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 道の尾駅前線	千円 ▲78,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、道ノ尾駅周辺の交通混雑の緩和や、歩行者の安全性の向上を図るため、道路改良工事を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
道の尾駅前線	岩屋町～葉山1丁目	200m

【H30 当初事業内容】 工事委託 一式
補償費(埋設管移設)一式

【2月 補正後事業内容】 工事 L=53m

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	88,000	43,500	—	40,000	—	4,500
2月補正	▲78,000	▲39,000	—	▲35,100	—	▲3,900
補正後	10,000	4,500	—	4,900	—	600

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)



道の尾駅前線

国道 206 号

JR 長崎本線

(当初)
 工事委託 一式
 補償費 (埋設管移設) 一式

(減額分)
 工事委託 一式
 補償費 (埋設管移設) 一式

(平成 30 年度施工)
 工事 L=53m

道の尾駅

道の尾駅前線
 L=200m
 W=12m

岩屋中学校

長崎工業高校

西北小学校

凡 例	
	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	8 土木費	5 都市計画費	3 街路事業費	1-3	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 片淵線(新大工工区)	千円 ▲43,900

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、歩行者及び車両が安全で安心して利用できる良好なネットワークの形成を図るため、道路改良工事を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

路線名	事業予定箇所	延長
片淵線(新大工工区)	片淵2丁目～新大工町	270m

【H30 当初事業内容】 用地取得 A=64 m²、建物補償 一式
測量試験 一式

【2月 補正後事業内容】 用地取得 A=27 m²、建物補償 一式

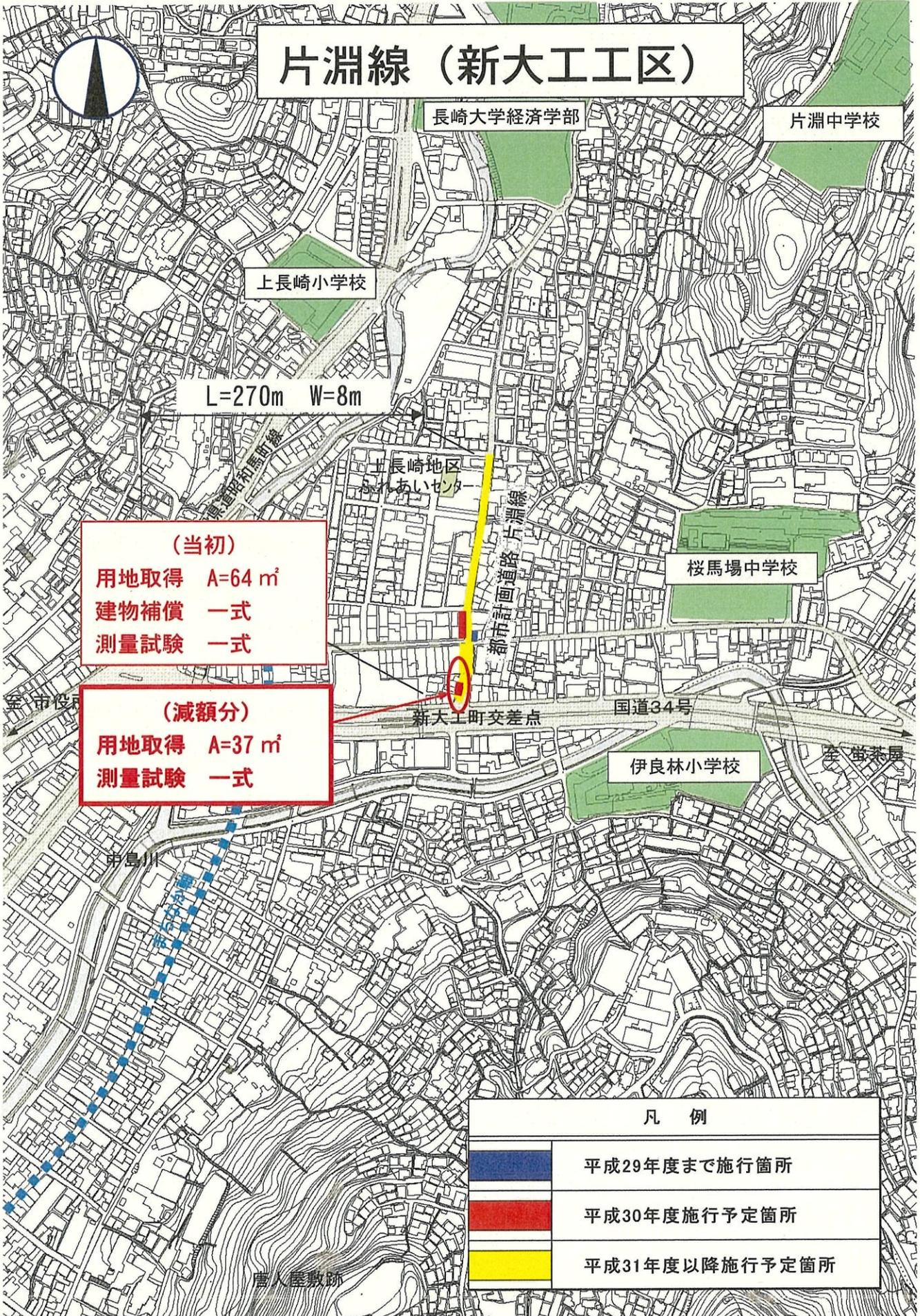
3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 103,000	千円 50,000	千円 —	千円 47,700	千円 —	千円 5,300
2月補正	▲43,900	▲21,950	—	▲19,700	—	▲2,250
補正後	59,100	28,050	—	28,000	—	3,050

※1 国庫補助率 補助対象事業費の50%

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

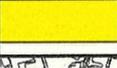
片淵線（新大工工区）



(当初)
 用地取得 $A=64 \text{ m}^2$
 建物補償 一式
 測量試験 一式

(減額分)
 用地取得 $A=37 \text{ m}^2$
 測量試験 一式

$L=270\text{m}$ $W=8\text{m}$

凡 例	
	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40~41	8 土木費	5 都市計画費	6 公園費	1-1	【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園	千円 ▲34,200

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、金比羅公園において、園路、駐車場等を整備することで快適な利用を図るため、公園整備を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を減額するもの。

2 事業内容

公園名	事業予定箇所	面積
金比羅公園	長崎市立山5丁目ほか	21ha

【H30 当初事業内容】 工事 園路整備 L=129m
用地取得 A=2,196 m²

【2月 補正後事業内容】 工事 園路整備 L=67m

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	58,500	25,650	—	29,200	—	3,650
2月補正	▲34,200	▲14,633	—	▲17,600	—	▲1,967
補正後	24,300	11,017	—	11,600	—	1,683

※1 国庫補助率 対象事業費(工事費)の1/2、(用地費)の1/3

※2 起債充当率 90%(公共事業等債)

【補助】公園等施設整備事業費

金比羅公園 平面図



園路、駐車場、展望所等整備

多目的広場

金比羅神社

(当初)
園路整備 L=129m
用地取得 A=2,196 m²

(減額分)
園路整備 L=62m
用地取得 A=2,196 m²

--- 事業認可区域
—— 都市公園区域

凡例	
	平成29年度まで施行箇所
	平成30年度施行予定箇所
	平成31年度以降施行予定箇所

長崎東高等学校

立山公園グランド

江平1丁目

西山1丁目

立山5丁目

【繰越明許費】 予算説明書 62 ～ 63 ページ

8 款 土木費

5 項 都市計画費

7 目 県施行事業費負担金

1 都市計画費負担金内訳

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出額	県支出額	地方債※	その他	一般財源
都市計画費負担金 社会資本整備総合 交付金事業費	予算現額	50,000	—	—	45,000	—	5,000
	支出予定額	26,000	—	—	23,400	—	2,600
	繰越明許額	24,000	—	—	21,600	—	2,400
都市計画費負担金 街路事業費	予算現額	28,000	—	—	25,200	—	2,800
	支出予定額	14,600	—	—	13,200	—	1,400
	繰越明許額	13,400	—	—	12,000	—	1,400
都市計画費負担金 旧地方特定道路 整備事業費	予算現額	30,000	—	—	27,000	—	3,000
	支出予定額	13,000	—	—	11,700	—	1,300
	繰越明許額	17,000	—	—	15,300	—	1,700
合 計	予算現額	108,000	—	—	97,200	—	10,800
	支出予定額	53,600	—	—	48,300	—	5,300
	繰越明許額	54,400	—	—	48,900	—	5,500

※起債充当率 90%

2 事業内容及び財源内訳

(1) 社会資本整備総合交付金事業費

(単位:千円)

図面 番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合				
			国 (5.8/10)	県 (3.2/10)	市 (1/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
①	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	500,000	290,000	160,000	50,000	26,000	24,000
繰越事由		県施行事業が、用地補償に時間を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					

(2) 街路事業費

(単位:千円)

図面 番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合				
			国 単:(-) 補:(1/3)	県 単:(5/10) 補:(1/3)	市 単:(5/10) 補:(1/3)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
②	単) (都) 浦上川線 (調査)	50,000	—	25,000	25,000	13,000	12,000
③	補) (都) 浦上川線 (調査)	9,000	3,000	3,000	3,000	1,600	1,400
計		59,000	3,000	28,000	28,000	14,600	13,400
繰越事由		県施行事業が、関係機関との調整に時間を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					

(3) 旧地方特定道路整備事業費

(単位：千円)

図面 番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合				
			国 (-)	県 (8/10)	市 (2/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
④	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	150,000	—	120,000	30,000	13,000	17,000
繰越事由		県施行事業が、用地補償に時間を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					

都市計画費負担金合計

(単位：千円)

都市計画費負担金	事業費	内訳				
		国	県	市		
				予算現額	支出予定額	繰越明許額
合計	709,000	293,000	308,000	108,000	53,600	54,400

補)：補助

単)：単独

(都)：都市計画道路

○：繰越事業予定路線

都市計画費 県施行事業費負担金（緑越明許）対象箇所図

